

神栖市地域公共交通計画 新旧対照表

改正後

②コミュニティバス

・市のコミュニティバスとして愛着を持って利用いただけるよう、次世代自動車の導入を検討し、車両ラッピングをする等、さらなるPR・利用促進を図る。

・千葉県側の鉄道駅（小見川駅、下総橋駅）へ接続する路線については、高校生の通学利用が大半を占めており、さらに早い時間帯での増便要望が多く、早朝便の増便について利用動向を把握しながら交通事業者と連携し検討する。

・「鹿島神宮駅～小見川駅」間を運行するルートについては、当市から東京、千葉、水戸方面へのアクセスの向上及び、当市来訪者への移動手段の確保のため、鉄道や既存バス路線との乗継利用の利便性を高め相互連携を図る。

・沿線周辺の商業施設、病院、学校、企業等との連携協力、例えば公共交通を利用して商店等で買物をした方に対する付加サービスの提供などについて検討し、さらなる利用促進を図る。

・運行サービスの水準（運行ルート、運行ダイヤ）の見直し、周辺市町を含めた他の公共交通との連携方策などについて検討する。

・定期的にアンケート調査を行うこと等により、利用者ニーズを把握し、今後の運行のあり方について検討を行う。

・神栖市都市計画マスタープランで位置づけられている拠点間を公共交通網で市域全体を一つの軸で結び、中心性のある集積地点へのアクセス性の向上や交通結節点の高機能化を図り、円滑な移動環境を構築し、コンパクトシティの形成を目指す。特に、神栖市都市計画マスタープランで生活地域拠点として位置付けられている、「若松生活地域拠点」においては、路線バス空白地域となっており、移動ニーズを踏まえた、効果的なコミュニティバス等の導入を検討する。

・地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）の活用により、路線の維持・確保に努める。

■地域公共交通確保事業（フィーダー補助）を活用した運行系統（補助系統）の位置付け

系統	神栖市コミュニティバス（小見川駅～鹿島神宮駅）
役割	市町村間の広域移動を担う地域間幹線系統の路線バスを補完し、鉄道駅との接続により東京、千葉、水戸方面のアクセスの向上を図る。
維持・確保策	鉄道や路線バスとの連絡を確保しながら、地域公共交通確保維持事業（フィーダー補助）を活用し、持続可能な運行を行う。
必要性	通学、買物、通院等の日常生活だけでなく、観光などの移動も担っており、公共交通ネットワークを構築する上で重要な役割を担っている一方で、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業の活用により、生活交通手段を確保・維持する必要がある。

■補助系統の概要

系統名	神栖市コミュニティバス
起点～経由地～終点	小見川駅～鹿島セントラルホテル～鹿島神宮駅
事業許可区分	4条乗合
運行形態	路線定期運行
実施主体	神栖市（運行は交通事業者）
補助事業の活用	地域公共交通確保維持事業（フィーダー補助）

現行

②コミュニティバス

・市のコミュニティバスとして愛着を持って利用いただけるよう、次世代自動車の導入を検討し、車両ラッピングをする等、さらなるPR・利用促進を図る。

・千葉県側の鉄道駅（小見川駅、下総橋駅）へ接続する路線については、高校生の通学利用が大半を占めており、さらに早い時間帯での増便要望が多く、早朝便の増便について利用動向を把握しながら交通事業者と連携し検討する。

・「鹿島神宮駅～小見川駅」間を運行するルートについては、当市から東京、千葉、水戸方面へのアクセスの向上及び、当市来訪者への移動手段の確保のため、鉄道や既存バス路線との乗継利用の利便性を高め相互連携を図る。

・沿線周辺の商業施設、病院、学校、企業等との連携協力、例えば公共交通を利用して商店等で買物をした方に対する付加サービスの提供などについて検討し、さらなる利用促進を図る。

・運行サービスの水準（運行ルート、運行ダイヤ）の見直し、周辺市町を含めた他の公共交通との連携方策などについて検討する。

・定期的にアンケート調査を行うこと等により、利用者ニーズを把握し、今後の運行のあり方について検討を行う。

・神栖市都市計画マスタープランで位置づけられている拠点間を公共交通網で市域全体を一つの軸で結び、中心性のある集積地点へのアクセス性の向上や交通結節点の高機能化を図り、円滑な移動環境を構築し、コンパクトシティの形成を目指す。特に、神栖市都市計画マスタープランで生活地域拠点として位置付けられている、「若松生活地域拠点」においては、路線バス空白地域となっており、移動ニーズを踏まえた、効果的なコミュニティバス等の導入を検討する。

・地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）の活用により、路線の維持・確保に努める。

▼コミュニティバスの運行ルート図

◆具体的な取組内容

コミュニティバスの維持・改善
利用動向の把握
利用者ニーズを踏まえた今後の運行の検討

-68-

▼コミュニティバスの運行ルート図



◆具体的な取組内容

- コミュニティバスの維持・改善
- 利用動向の把握
- 利用者ニーズを踏まえた今後の運行の検討